

イラン・中東緊迫

直轄工事、工期延長・中止なし

■国交省港湾局、燃料・資材の状況公表

国土交通省港湾局は、中東情勢を受け10日時点での港湾工事に関連する燃料・資材の状況と対応について公表した。石油由来のものを中心にアスファルトルーフィングなど一部の製品で価格上昇や出荷制限、納期未定などの影響が生じているものの、各企業は早めの調達や備蓄・在庫・代用品の利用などで対応。直轄工事では工期延長や工事中止には至っていない。

同局が日本港湾空港建設協会連合会などの業界団体から聞き取った、調達に影響が生じている主な燃料・資材は表のとおり。特に、アスファルトルーフィングの入手が難しい状況で、代替品で対応している事業者もいるという。

こうした状況を踏まえ、同局では対応を進めている。建設資材の価格上昇には、物価資料の単価より高額な場合でも実際の購入金額の単価で請負代金額の変更が可能。また、建設資材の入手が困難な場合は施工を一時中止するなど受注者の意向にも配

調達に影響が生じている主な燃料・資材

製品の種類	影響の状況	備考
重油・軽油	価格上昇／出荷制限	大口の調達に制限 作業船より漁船が優先される地域あり
潤滑油・作動油	価格上昇／ 納期未定・遅延／出荷制限	大口の調達に制限
アドブルー（尿素水）	納期未定／出荷制限	製品自体に加え容器の調達難も要因
防舷材	価格上昇	
潜水具	価格上昇／納期未定	潜水用スーツ等が石油由来
潜水用混合ガス	納期未定	原料のヘリウム入荷不安定
アスファルト合材	価格上昇	
アスファルトルーフィング	納期未定	
瀝青質目地材	出荷制限	
コンクリート剥離剤	価格上昇／納期未定	
防食材料	価格上昇／納期未定・遅延	
塗料・シンナー	価格上昇・未定／ 納期未定・遅延／出荷制限	
汚濁防止膜	価格上昇	ポリエステル系製品

※地域や供給企業、製品により状況は異なる

慮しながら柔軟に対応する。これによる工期遅延や工事請負契約解除については、指名停止の措置や請負工事成績評価における減点の対象としないこととしている。

港湾局では「4月21日に発出した事務連絡による対応を徹底しつつ、引き続き地方整備局や業界団体を通じ

て情報収集に努めるとともに、受注者の不安を解消すべく適切に対応する。現時点で工事が停止している状況にはないが、そうした事態が生じるおそれがある場合には、供給上の目詰まり箇所を特定し、関係省庁と連携しながら解消に向けた取り組みを進めていきたい」としている。